

湊小だより



令和2年(2020年)2月号

湊小学校 校長 戸川 定昭

3学期が始まり、ほぼひと月が過ぎようとしています。インフルエンザが流行するシーズンです。和歌山市では、学級閉鎖をした学校も数校あるようですが、今のところ湊小学校は、罹患者もあまりなく、子供たちは元気に学校生活を送っています。規則正しい生活を送り、うがい、手洗い、換気を励行し、健康な体で3学期を乗り切ってほしいと思います。

さて、阪神・淡路大震災発生からこの1月17日で、25年となりました。この地震で、災害関連死を含め6,434人の尊い命が亡くなり、約64万棟の住宅が崩壊するなど甚大な被害を受けました。

今年もこの日に合わせて、休憩時間に地震が起こった場合を想定した避難訓練を幼稚園と合同で実施しました。休憩時間中は、それぞれ違う場所にいるので、どう行動するか、自分で判断しなければなりません。教室にいる場合は、机の下に身を寄せる、運動場にいる場合は、校舎や体育館から離れて中央付近に移動し、姿勢を低くして、揺れがおさまるのを待ち、揺れがおさまったら、全員、運動場に集合します。津波が来ると予想される時は、校舎の3階に避難します。訓練を通して、少しでも落ち着いて、一連の避難行動がとれるよう取り組んでいます。

情報モラル教育講演会を実施します！

情報通信機器の発達により、誰もが世界中の情報に瞬時にアクセスしたり、世界に向けて情報を発信したり、様々な国の人々と通信したりできる、たいへん便利な社会になりました。しかしながら、その一方で、スマートフォンやコンピュータ等でのインターネット利用に関わる様々な問題が多発しているそうです。記憶の新しいところでは、昨年、大阪市の小学6年生の女儿が誘拐されるという事件がありました。報道によると、容疑者と6年生の女儿がSNSで知り合い、容疑者が6年生女儿が住む大阪を訪ね、女儿を栃木の自宅まで連れて行ったということです。

和歌山市でも、小学生がネット利用に関わるトラブルに巻き込まれた事象があるそうです。湊小学校では、様々なネットトラブルから子供たちを守るため、情報モラル教育講演会を実施することとしました。2月18日(火)授業参観終了後の6限(14:35~15:20)、和歌山市少年センターの職員をお招きし、保護者の方々と4~6年生児童を対象に体育館で講演会を実施します。(1~3年生児童は、各教室で通常授業)

多くの保護者の方々にご参加いただき、ネットトラブルの現状を把握するとともに、情報モラル等について、普段からご家庭でも話し合っただけであれば幸いです。詳しくは、追って、授業参観のご案内文に記載させていただきます。よろしくお願ひします。

